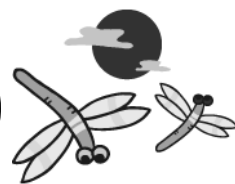


63 期生

2 年生学年だより



豊中市立第五中学校 2015 年 9 月 2 日(水) No.15



文化と平和
DAY



片付け頑張って
くれました

文化と平和 DAY 感想文

1 組

◆第一部での文化部からの発表はとても素晴らしかったです。昨年とは少し違ってもちっこからも発表があり、知っている話だったけど、とても良い作品で感動しました。第二部では能登さんの貴重な話を聞くことができました。テーマは「豊中空襲から学ぶ」ということで、知っていることもあれば全く聞いたことのない内容もあってすごいためになりました。その他にも、弾を触らせてもらったりと、とても良い経験ができました。不発弾の話も、何度か聞いたことはありましたが、深く考えたことはなかったので、思ったよりも身近な話だと思いました。やはり、平和の宿題にも書いたように、一人一人が近くのことからしっかりと考え、自分のことから変えていくことが大切だと思いました。今日はありがとうございました。

◆能登さんの言うとおり国会でのアメリカが戦争などする時に、日本がアメリカの後で、戦争を後ろ盾になっていっしょに戦争をするってかんじになるので、ちゃんと日本国憲法第 9 条をしっかりと見直して、上の案を決定させないのが大事だと思います。戦争で生まれるのは憎しみの連鎖と、破壊兵器、そして失われるのは、命と燃料など。世界の人々の多くの命が無くなるから、戦争に何の意味もないから、だめだと思ふ意思が大切だと思います。一人一人の意思の持ち方で多くの命がすくわれるからその意思を持ちましょう。

◆文化と平和DAYを振り返って、当時、兵士となって戦うことは喜ぶべきことだ、ということを知り、子どものいる親はそんなことは絶対にできないと思った。それで兵士は戦死した方が多いというのに、今、国会で「他国に行って手伝うことをしよう」などと言い出していて、自分たちのときにあると知って70年前にあれほど悲しい現実があったというのに国会で戦争をしようとしていることは自分は理解できません。18歳になって選挙権を得たとき、自分は戦争を個人的にも国のためにもやらないことを主張していきたいです。今の自分にはまだそのことができないけど、18歳になるまでにできることは政治にもっと関心を持ち、戦争のことを忘れないことだと思うので、やっぺいこうと思います。

◆私は今日、自分達が今住んでいるところの戦争について、話を聞きました。やっぱり戦争はよくないと思いました。でも、戦うことだけが良くないのではなく、物でしか思いを伝えられないこと、戦争後生きて帰ってきてはいけないうことなど、今では考えられないことが多かったのかと思います。だからこそ、今の平和を続けていくべきだと思います。そうするには、若者も考えていかなければならないから、選挙権が18歳以上になったのかと思いました。

2組

◆今日、文化部の発表を見たり、聞いたりして思ったことは、どのクラブも頑張っていて練習をしているんだなということです。吹奏楽部の演奏はとても迫力があってすごいなと思いました。美術部も大きな作品を作っていて、みんなが書いたメッセージも1つの作品になっていて素敵だなと思いました。話を聞いて思ったことは、戦争と聞いてイメージするものは、原爆や広島のことだけど、私たちが住んでいるこのあたりでもたくさんの方が亡くなったことがわかりました。これからは自分の意見を持つことが大切だと思います。

◆文化クラブの発表では吹部と美術部ともちっこの発表がありました。吹部の発表はルパンやセドナ、にじいろなど演奏していました。演奏はとてもよかったです。美術部の切り絵はとてもきれいでよかったです。

◆吹奏楽部の演奏はきれいにそろっていたし、知っている曲も何曲かあって聞いててよかったと思う。美術はとてもきれいで素晴らしい作品だったと思う。もちっこの「ちいちゃんのかげおくり」はいい話だなと思った。能登さんの話もずっと聞いていられそうな感じに真剣に話をしてくれたので、時間とか気にすることなく聞けた。それと、各学年の代表の人の話は自分よりよく調べていて、これからのことを考えていたからすごいなと思った。

◆今日、ぼくが能登さんの話を聞いて、思ったことは戦争ですごく多くの人が傷つき、人を失い、皆それぞれ戦争にいやな気持ちを持ち、戦争をやることによって、多くの人が傷つくと思う。なので、一人一人が今後、戦争をやらない気持ちを持ち、この話を全国に伝えたいと思った。

◆私は戦争のときに生まれていないから、戦争なんかどうでもいいと思っていたけど、今日の文化と平和DAYでの話を聞いて戦争はどんだけ人を苦しめたり、いやな思いをさせんねん、と思いました。その戦争で生まれたばかりでまだ数日しか生きられていない赤ちゃんや大人の人がいっぱい死んでいってると考えたら、最悪やなって思いました。その時、もし戦争のとき生きていて、家族が死んで私一人で生き残ったら絶対いややと思うし、一日中泣きっぱなしやと思います。だから、戦争は絶対したくないです。

3組

◆私が心に残ったのは、吹奏楽部の演奏と、能登さんの豊中空襲についての話です。吹奏楽部は4曲も演奏してくれて、どれも迫力があってきれいな音だったし、心に響きました。ソロのところをひいている人はすごいなーと思いました。他の音楽も聴いてみたいと思いました。能登さんの話では、今から70年前に五中の近くで爆弾が落とされたなんて信じられないと思いました。豊中で空襲があつてたくさんの人が亡くなったのは知っていたけど、詳しく聞いたことがあまりなかったので、驚くことばかりでした。将来、また、戦争が起こるかもしれないなんて絶対によくないと私は思いました。私たちに戦争が起こらないようにできることがあるならしたいと思いました。戦争は残酷でよいことが全くないから一生起こってほしくないと思っていました。

◆吹奏楽部の演奏は、今まで練習してきて、今までの全力を出せたわけではないけど、楽しめて出来たので良かったです。一週間前までは「何これ」とか言っていたけど、成功したので良かったです。戦争の話では最後の言葉「私はもうそろそろこの世からいなくなる」という言葉がものすごく心に残っています。もうすぐいなくなるとわかっているから、こうして僕たちに話をしてくれているのかなと、思っていたけど、僕だったらどうするか少し考えていました。戦争中はみんなこんな思いをしながら生きているんだなと思いました。他にも僕たちはもうすぐ政治を決める人たちになるので、人ごとのように思わずに頑張りたいと思っています。



◆文化と平和DAYの前半は、文化クラブの発表でした。私も吹奏楽部なので演奏しました。きんちょうしたけど、楽しんで演奏できました。他にも、美術部の切り絵はすごかったし、もちっこ放送部のスライド発表は、みんな気持ちをこめて読んでいて、その時の情景が想像できました。後半の能登宏之さんのお話では、豊中のしかも私の家のすぐそばにも爆弾が落ちて、たくさんの人が亡くなっていたと知り、より戦争を身近に感じました。今、国会で自衛隊が他国で戦うかもしれない、という話がありましたが、そうなってしまったら、今平和な日本も世界で起きている戦争に参加することになってしまいます。それは70年前の人々の思いを裏切ることになってしまいます。私達は先の戦争で起きた出来事を知っています。そんなひさんな状況は二度と起きてはいけないと思います。平和のために、今、自分が出来ることを考え、実行していきたいです。

◆まず、第一部では、吹奏楽部の演奏がありました。ルパン三世のテーマや虹色など、聞いたことのある曲もあってので、きいていてとても楽しかったし、また、あんなにきれいな演奏をできるのは、よほど、夏休みに練習をしていたのだと思いました。第二部の能登さんの話を聞き、今はとてもきれいな豊中でも70年前には、たくさん爆弾が落ち、たくさんひとが苦しんでいたなんてとても想像できませんでした。今回話を聞いたことで、改めて戦争の恐ろしさを知り、そして、身近なことから「平和」にしていけないといけないと思いました。

4組

◆チイちゃんの話聞いて戦争は本当に悲惨だなと思いました。食べ物なくて生の大根をかじっていたという話も驚きました。それから、本当の焼い弾をさわってこんなのが何万発も空から落ちてくると思うと戦争はぜったいに二度としてはいけないと思いました。

◆私が能登さんの話を聞いて思ったことは、能登さんは話している時、何度も「戦争はしてはいけない」と言いました。私は戦争はしたくないと思ってはいますが、今日、話を聞いてあらためて戦争がどんなに悲惨で、人を傷つけているのかを感じました。そして、私たちが今どんなに恵まれているか分かりました。学校で勉強して、友達と笑って過ごしているこの日常がとても尊いことだなと思いました。私達はこの日常をあたりまえと思わずに、昔のことを知り、また戦争をするようなことにならないようにしないとと思いました。



◆第一部では、吹奏楽部の演奏と、美術部ともちっこ部の発表でした。吹奏楽は良かったと思います。演奏が終わった後に友達から、演奏すごくよかったよ！などと言われて、すごくうれしかったです。美術部の作品はとてもいい発想だなと思いました。作品を見てみると1つ1つのメッセージが音符になっていて、キセキのメロディーになっていました。もちっこ部のもすごく良かったです。第2部は、能登さんが話に来てもらいました。昔の豊中の空襲について熱く語っていただきました。当時の爆弾を生で見えて触って、こんなに重たいものがいっせいにふってくるとなると、とても怖いなと思いました。スライドで見ても、大きかったです。もしかしたらこの学校などの下に爆弾が残っているのでは、などと感じると、おそろしいなと感じました。

◆戦争の話を聞いて、戦争がどんなに恐ろしいか分かった。たった一つの爆弾で16人の尊い命がうばわれたのがとても悲しかった。戦争がこんなにもおそろしいのだとわかった。もちっこ部がやっていた『ちいちゃんのかげおくり』がとても感動した。戦争時代の男の子がかわいそうだった。戦争がどんだけの人を傷つけるのか改めて「戦争はもうしてはだめだ」と思った。文化部の発表はすごく感動した。アンコールもしてくれてうれしかった。美術部のアートは素晴らしかった。

◆1日聞いてやっぱり戦争はただ罪のない人を殺すだけ、そして、罪悪感しか残らないと思う。戦争がなければ原爆もなく、平和になっていた。これ以上あってはならないと思う。世界中でいまもある戦争をなくなっていってほしいと思う。

◆第一部の吹奏楽部の演奏は、とても良かったです。ルパン三世のテーマや虹色は知っていたのでテンションがあがりました。美術部の作品の発表では、自分たちの書いた作品が35メートルの楽譜になっていると聞いてとても驚きました。もちっこの「ちいちゃんのかげおくり」は小学生のころに授業で読んだことがあったのですが、改めて感動する話だなと思いました。第二部の能登さんのお話では日本はまだ戦争をする国になろうとしていると聞いてとても驚きました。